

(株)メニコン関工場

関市・製造業(コンタクトレンズ製造)

従業員数／男性120名 女性138名 計258名 ※令和4年11月現在

エクセレント POINT

- ①社員自らワーキンググループを立ち上げ女性活躍を推進
- ②部署の垣根を越えた協力体制による業務の平準化の推進
- ③社員のスキルアップのための充実した研修制度



2018年に発足した女性活躍推進のワーキンググループ。結婚や育休などの手続きを記載したマニュアルを作成したり、研修会を行ったり、活躍は多岐に渡る。

会社としては、17年10月から業務改善活動「スマートクリエーションプロジェクト」に取り組んでおり、関工場では働き方に関するアンケートを実施。比較的余裕のある部署の社員が、業務が立て込んでいる部署に応援に行く制度や、効率アップを目的にしたBGMの導入などを実現させた。

社員のスキルアップのためには、コンタクトレンズを手造りする研修所の対応力の養成に繋び付けている。

取り扱いに細心の注意が必要なコンタクトレンズを製造するメニコン関工場。1984年の関工場設立以来、多くの女性が活躍している。女性社員が育休後に復帰するという流れは10年以上前から定着しているが、より活躍しやすい職場づくりを目指し、女性社員6人と男性社員1人が立ち上がり、18年

に女性活躍推進のワーキンググループを結成。これまでに結婚、出産、育休取得、復帰までの手続きを記載したマニュアルの作成や、社員が人生設計について考えるライフキャリア研修などを行った。リーダーの中島知佳さんは「マニュアルは休憩室などに置いており、手に取つてもらえているという手応えがある。これからもいろいろな企画にチャレンジしたい」と話す。



高木道場では、熟練スタッフがマンツーマンで、手作業でのコンタクトレンズの作り方を教え込む。

社員発信で女性が一層活躍できる職場へ